

## 会 議 録

会議名	令和元年度 第1回 丸亀市行政評価委員会
開催日時	令和元年7月18日(火) 13:30~15:30
開催場所	丸亀市役所 本館2階第3会議室
出席者	<p><u>出席委員</u> 岩永十紀子、鹿子嶋仁、佐藤友光子、桑田桃子、佐藤常光、宮武稔</p> <p><u>欠席委員</u> 高濱和則</p> <p><u>事務局</u> 市長公室長 横田拓也 (市長公室秘書政策課) 課長 窪田徹也、副課長 谷本智子、担当長 野本政宏、主査 宇野大志郎</p>
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成30年度外部評価結果への対応について</li> <li>2. 令和元年度外部評価、評価事業の選定について</li> <li>3. その他</li> </ol>
傍聴者	0名
発言者	議事の概要及び発言の要旨
窪田課長	<p>ただ今より、第1回目の丸亀市行政評価委員会を開会いたします。議事に入ります前に、本日の会議資料を確認します。</p> <p>それからご報告ですが、丸亀商工会議所の役員改選に伴い、新たに高濱委員に就任していただきます。副会長が不在となりますことから、市の附属機関設置条例に基づき、委員の互選により新たに副会長を選任する必要がありますが、いかがでしょうか。</p>
佐藤(常)委員	事務局の考えはありますか。
窪田課長	<p>事務局としましては、前任の副会長である森委員に引き続き、後任の高濱委員にお願いできればと考えておりますが、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">&lt;異議なし&gt;</p>
窪田課長	それでは、後日改めて高濱委員にご了解をいただいたうえで、副会長をお願いしたいと思います。以後の議事につきましては、会長に議長をお願いします。
鹿子嶋会長	<p>それでは、議事に入ります前に、現在6名の委員のご出席をいただいておりますので、丸亀市附属機関設置条例の規定に基づき会議が有効に成立しておりますことをご報告させていただきます。</p> <p>まず、議事の1「平成30年度外部評価結果への対応」につきまして、事務局より説明をお願いします。</p>

秘書政策課 宇野	<資料に基づき説明>
佐藤（常）委員	高齢者交通安全対策の対応のなかに、公共交通網形成計画の策定が上げられていますが、計画が実行されるのは数年先だと思います。この問題は喫緊の課題であり、計画の策定自体が対応の回答になるのでしょうか。
秘書政策課 宇野	策定期間は2ヵ年の予定ですが、概ね今年度中に内容を定めていく予定と聞いております。計画期間は今後の数年になると思いますが、喫緊の課題であるからこそ、施策の方向性を定めて具体的な取組を実行していくために策定するものです。
窪田課長	喫緊の課題でありながらの手立てという点で申しますと、資料でお示ししている免許返納の促進も一つの取組であり、担当の環境安全課以外にも、高齢者支援課において今年度新たにコミュニティ内での移動支援事業の実証実験に取り組む予定であり、計画策定と合わせて、市全体として試行錯誤しながら様々な取組も進めております。
宮武委員	自動車業界でも技術的な観点から高齢者による事故対策が検討されています。
鹿子嶋会長	技術革新のほかにも、免許更新期間を短くしたり、運転できる範囲を限定したりなど、様々に対応が検討されているようです。公共交通網形成計画は、山間部や離島などをはじめ、公共交通が利用しづらい環境への対応として、交通対策に関する全般的な見通しを踏まえた内容でしょうか。
窪田課長	市全般の公共交通の対策を検討するもので、コミュニティバスの方向性なども含まれます。免許返納後の高齢者の移動手段確保の意味合いから、対応の一環として記載しているものです。
鹿子嶋会長	児童虐待防止の取組に関しては、体制が強化され、人件費などの影響があると思いますが、予算面で変化がないのはなぜでしょうか。
秘書政策課 宇野	人件費は児童福祉総務費で計上しており、今回お示ししているのは家庭・児童相談に関する事業費の予算になります。
鹿子嶋会長	事業費の内容は具体的にどのようなものですか。
秘書政策課 宇野	キャンペーン活動での啓発物のほか、子育てフェスタというイベント開催時の講演講師料などに活用しています。
宮武委員	児童虐待の問題は、自治体と警察の守備範囲の瀬戸際のところで発生しているように感じます。

窪田課長	本市も関係機関との連携は重視しており、先般、市の子育て支援課と丸亀警察署では、児童虐待防止に関する協定を締結し、役割分担などの取り決めを確認しています。
鹿子嶋会長	インターンシップの取組に関しては、丸亀市に限らず香川県内に就職していただだけでもありがたいと思います。
岩永委員	関連して、産業振興支援補助金の周知を図るうえでのメーリングリストの活用とはどのようなものですか。
秘書政策課 宇野	市が企業訪問を行うなかでいただいたメールアドレスに対して、重要な行政情報などを一斉送信するプッシュ型の情報発信です。
鹿子嶋会長	市職員として働きたい方のためのインターンシップもあると思います。私どもの大学でも民間企業をはじめ、インターンシップの取組事業所を一覧にまとめて学生に知らせていますが、自治体が少ないように思いますので、もう少し連携できればと感じています。
窪田課長	市役所としてもインターンシップを実施していますので、担当課と協議します。
鹿子嶋会長	それでは、他にないようですので、次に議事の2「令和元年度外部評価、評価事業の選定」について事務局より説明をお願いします。
秘書政策課 宇野	<資料に基づき説明>
鹿子嶋会長	「効果的な職員研修のあり方」については、実際に研修を受けられた職員の方でないと改善点が分からない面があり、外部評価には馴染まないように感じます。
佐藤（友）委員	担当課の思いもあるので評価しても良いとは思いますが、住民主体と言われて久しいなか、停滞している地域コミュニティの取組状況や、丸亀市でも増えている外国人への対応、新しい課題となっているLGBTの問題など、個人的には気になるところです。
窪田課長	職員研修については、業務改善に取り組みたい、見直しを検討したい事業として庁内に募集をかけた結果、担当課から出された案件であり、事務局でも検討したうえで提案させていただいています。委員の皆様が協議するなかで、外部評価に馴染まないという判断であれば、他の事業に切り替えさせていただくことも検討したいと思っています。
鹿子嶋会長	住民自治を考えていくうえで、地域コミュニティの役割は重要だと思います。「市

窪田課長	<p>民活動基盤の整備」は、具体的にどのような内容ですか。</p> <p>現在整備中の市民交流活動センターの運営のあり方などになります。</p>
桑田委員	<p>「リノベーションまちづくりの推進」については、民間主導型と言いながら、予算も少なくありませんし、不動産の持ち主との協議が整わないと話が進んでいかないことなので気になるところです。</p>
窪田課長	<p>空き家などの活用により街なかを活性化しようとする取組です。現在は、丸亀港周辺を対象エリアとして、民間の活動を後押しできるよう、ウェブサイトの制作なども検討されています。</p>
秘書政策課 宇野	<p>昨年度の取組としては、「リノベーションまちづくりのすすめ」という冊子を作成し、リノベーションの事例を示すことによりPRなどに活用しています。</p>
鹿子嶋会長	<p>空き家対策だけでなく、中心市街地の活性化にも繋がる取組だと思います。それから、「地域防災力の強化」ですが、消防団員の確保策という課題に対して知恵が欲しいという観点だと、外部評価に馴染まないと思います。</p>
窪田課長	<p>消防団については、高齢化も進む中での団員の確保が難しくなってきています。</p>
佐藤（友）委員	<p>「6次産業化の支援」はどのような取組を行っていますか。</p>
窪田課長	<p>ビジネスマッチング交流会を開催し、生産者と販売者が一堂に会してマッチングを図る取組を進めています。</p>
岩永委員	<p>「在宅老人福祉サービスの充実」については、健常な高齢者を地域で支え合う取組なのか、介護保険の適用となる前の方たちの生活を担当課としてどのように支援していくのか、どちらの視点でしょうか。</p>
窪田課長	<p>ホームヘルプサービスやデイサービスなどにより、介護認定前の方たちができるだけ在宅で生活できるように支援する取組です。</p>
鹿子嶋会長	<p>「企業立地の促進」の金額が大きい理由は何ですか。</p>
秘書政策課 宇野	<p>新たな雇用を生み出す設備投資などに対して、その固定資産税分を奨励金として支出しているものです。</p>
岩永委員	<p>「私的待機児童の解消」について、待機児童の状況はどうですか。</p>

秘書政策課 宇野	昨年4月時点で36人となっています。この課題を解決するには、まず保育士の確保が重要で、今年度から新しい取組を始めたばかりであり、候補事業としては提案していない次第です。
窪田課長	今年4月時点では101人となっており、少ない数字ではありません。施設側の収容能力はあるので、保育士確保のための様々な手立てに取り組んでいるところです。
鹿子嶋会長	それでは、再度確認したいと思いますが、「安心して暮らせる」の分野、「みんなでつくる」の分野以外の3つの事業については、本委員会でも了承ということによってよろしいでしょうか。残りの事業については、事務局の方で別の事業を再検討していただければと思います。
窪田課長	残りの事業については、事務局で改めて検討し提案しますので、会長と協議のうえ、決定していくということによろしいでしょうか。
鹿子嶋会長	<p>それでは、まず私の方で確認し、委員の皆様にもご確認、ご意見をいただいたうえで進めていくという手順でいかがでしょうか。</p> <p>&lt;異議なし&gt;</p>
鹿子嶋会長	それでは、議事の3「その他」で事務局より何かございますか。
秘書政策課 宇野	<今後のスケジュールについて説明>
鹿子嶋会長	<p>今回は担当課のヒアリングですのでよろしくお願いします。それでは、本日の会議を終了します。</p> <p style="text-align: right;">(会議終了)</p>